

広報

かわにし

(毎月10日発行)

人口の動き

— 11月1日現在 —

男 4,932 (-10)

女 5,019 (±0)

計 9,951 (-10)

世帯数 2,349 (-1)

() 前月比較

昭和57年 11/10 No.291

948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎ 02576-8-3111)

発行 町長 根津正三 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社



川西高校の「緑江祭」は、たいへんにぎやかな催しでした。緑江祭は、十月三十一日と十一月一日の二日間にわたって行われています。

「未来への躍進」というテーマを掲げ、生徒たちが真剣に考え、企画、演出したことです。

普通教室には絵画や書道、体育館では音楽などと、芸術がふんだんに味わえました。一方、特別教室をのぞいてみると、喫茶店や食堂が立ち並び、訪れた人たちの食欲を誘っていました。

写真は、ファミリーパーラー「中田くん」でのスナップです。

11月の休日救急医

14日	山口	医院	(下条)
21日	千手	診療所	
23日	水沢	診療所	(土市)
28日	中条	病院	(中条)

12月上旬の予定

5日	至誠堂	医院	(西浦町)
12日	池田	医院	(本町西)

浦佐駅前町の駐車場

上越新幹線利用の方が使えます

上越新幹線が十一月十五日に開通します。

国鉄は、とりあえず大宮―新潟間を開通させたわけですが、上野―大宮間は新幹線リレー号で連絡することになっています。

浦佐駅には、とき号が停車します。上野までの所要時間は、新幹線が一時間二十六分、リレー号が二十六分、待ち時間の二十二分を

合わせると二時間十二分です。川西町から蒲佐駅までは自家用車で五十分くらいでしょうか。これからは三時間ちよつとで東京へ行くことができます。

ところで、川西町では、上越新幹線を利用される方の便宜を考え、浦佐駅東口の近くに駐車場用地を確保していましたが、新幹線の開通に合わせ、このたび舗装作業も



▲浦佐駅駐車場、鉄塔の下です

◀駅舎から撮影しました（横に走る道路は国道17号線）

駐車場の利用方法

この駐車場は、十日町市、高柳町と共同で作ったもので、全体では三十三台駐車できますが、川西町は十一台分となっています。

駐車場の使用条例は、十一月十日の町議会臨時会で審議されますが、ここでは、案ということまで掲載させていただきます。

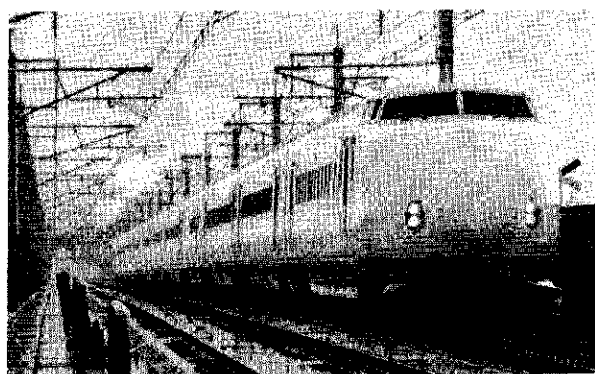
川西町区域外駐車場設置及び管理に関する条例（案）の中から――

●駐車でできる自動車

普通自動車、小型自動車、軽自動車（積載物を含め、長さ六・二メートル以下、幅二・一メートル以下、高さ二・六メートル以下、重量四・三トン以下）

●使用手續

役場住民係の窓口で、備え付けの駐車場使用申込書に所定の事項を記入のうえ提出し、使用許可証の交付を受けてください。



新幹線で
東京へ

＝写真でご案内＝

●許可証
許可証は、フロントガラスの見やすいところに置いてください。

●使用料
普通車、小型車、軽自動車ともに二十四時間単位（満たない場合は二十四時間とみなす）で五百円です。料金の納付は、原則として住民係窓口にて許可証を返還するときとします。

● 使用料

普通車、小型車、軽自動車ともに二十四時間単位（満たない場合は二十四時間とみなす）で五百円です。料金の納付は、原則として住民係窓口に許可証を返還するものとします。

※使用料は来年四月一日から徴収します。それまでの期間は無料です。（駐車場には消雪施設がないため、冬期は使用困難です）

●使用期間

連続して使用できる期間は五日以内です。

※使用開始は十一月十五日からです。

※使用開始は十一月十五日からです。

土屋建設株式会社 特急・グリーン
 1987年12月10日現在

	第一地区	第二地区	第三地区	第四地区	第五地区	第六地区	第七地区	第八地区	第九地区
普通	500	670	570	360	1000	1700	2300	2500	3600
特急 （指定席）	2200	3600	1900	1900	1900	2300	2200	2200	
グリーン （特等）	1400	2700	2700	2700	2700	2700	4400	4400	4400

1. 普通席にのりつけ座席料は〇の倍率で加算です。
 （注）：資料・販売開始日の都合で販売は終了となります。

2. グリーン・特急への乗りかえは、指定席料金別乗付で
 500円加算となります。

3. 指定席料金別乗付は、1987年12月10日現在、販売終了。
 特急のりつけ座席料は、1987年12月10日現在、販売終了。
 1987年12月10日・12月10日現在販売終了。

[illegible]

太田 ケン さん

(68歳)

栄えの厚生大臣表彰

田中 与三郎 さん

(75歳)



太田ケンさんは、(中央町)は、先月十四日に金沢市で行われた「母子保健家族計画全国大会」の席上、厚生大臣表彰を受賞されました。

太田さんは、助産婦開業以来三十九年間、婦人や子供の健康を守るため、たゆまぬ努力を続けてこられました。分娩取り扱い件数は四千百件にも及び、親子二代にわたってお世話になった方もおいでとのこと。「これからも精いっぱいがんばります」と太田さん。

母子の健康を守って三十九年間



田中与三郎さん(山野田)が、先月十四日、東京の厚生省講堂で厚生大臣表彰を受賞されました。

田中さんは、昭和二十二年に千手町国民健康保険運営協議会委員に就任して以来、通算で二十二年余りの長い間、国民健康保険事業の運営に卓越した手腕を発揮されておいですが、そのことが認められたものです。現在は、川西町国民健康保険運営協議会会長の要職にあります。

国保事業の発展に貢献

免除を受けたら 追納を忘れずに

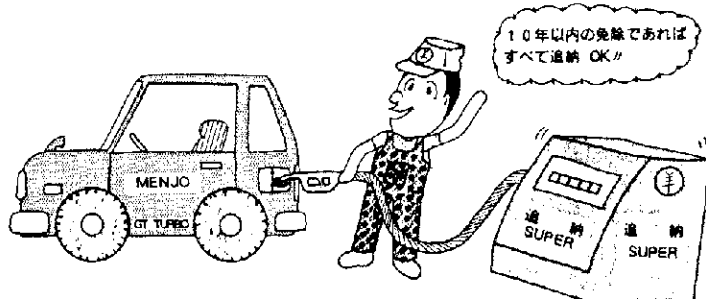
国民年金の加入者の皆さん、保険料の免除を受けたら忘れずに「追納」をするようにしましょう。

追納とは、十年以内に受けた免除期間の保険料を、その当時の保険料額でさかのぼって納めることができる保険料の納入制度です。

免除を受けた場合、万一の時の生活保障として支給される障害年金や母子年金などは、保険料を納めている人も免除を受けた人も年金額には変わりありません。

ところが、老齢年金については、免除を受けた期間についてだけ、年金額が保険料を納めた場合の三分の一に減額されてしまいます。

しかし、その期間は、追納をすることによって保険料の納付



10年以内の免除であれば
すべて追納 OK!!

保険料額の改定

期 間	金 額
47.7～48.12	月 550円
49.1～49.12	900円
50.1～51.3	1,100円
51.4～52.3	1,400円
52.4～53.3	2,200円
53.4～54.3	2,730円
54.4～55.3	3,300円
55.4～56.3	3,770円
56.4～57.3	4,500円

満期間となり、将来受ける老齢年金も減額されることはありません。資力が回復し、少しでも生活にゆとりができたなら追納をして、減額されない年金を受けるように心がけましょう。

月々の保険料は

キチンと

納めましょう

保険料の納め忘れ(未納)は、年金の受給権を脅かす大敵です。

保険料の未納が続くと、老後の大きな支えである老齢年金ばかりか、万一のとき生活保障として支給される障害年金や母子年金なども受けられないことがあります。

また、未納にした保険料を後から納める場合、毎年引き上げられる月々の保険料と未納保険料をいっしょに納めることは、経済負担も相当なものになります。

無理のない納入のためにも、これからは月々の保険料は他の必要経費と同様に家計の中に位置づけるとともに、老後や万一の時に確実に年金が受けられるよう、納期限までにキチンと納めるようにしましょう。

年金のことで不明のことがありましたら、役場年金係へおたずねください。

歴史民俗資料館 開館特別展

11月23日～27日

にどうぞ



町史コーナー

編さんの動き

昭和前期の 農機具と農家

総合センターで仕事を進めてきた町史編さん室が、伊友にできた歴史民俗資料館に移転した。世紀の大事業といわれる町史編さんに合わせて、先人の生活をしのぶ史料や民俗文化財をこの資料館に陳列し、記述と資料の両面から町の歴史を理解していただくことがねらいである。

正式の開館は来年三月以後になるが、本体の建設に二年を要したこの資料館が完成したことを祝い、勤労感謝の日を朴しめて記念の展示会を催すことになった。どんな資料を見てもいいののか、川西ならではのカラーを出さないとした存在するだ

けの施設になってしまうからと、この特別展示にはことのほか気を使っている。

名譽町民の児玉輝彦画伯が、畢生の大作を公開するほか、文化庁の指導も受けて、十日町市の博物館や津南町・松之山町の民俗資料館とは捉え方の違った、「川西町の農具」を中心に見ていただくことにしている。

私たちの地方に、米づくりの技術と農耕文化が伝わったのは弥生時代といわれ、この文化は資料の乏しい古墳時代を経て歴史時代につながる。先ごろ実施されたほ場整備に当時の農法を知る手がかりが一片でも発見されることを期待したが、広い河岸段丘のどこからも出土することとはなかった。

昭和八年（七七二）ごろの稲扱きは、長さ一寸ほどの細い竹を銅・鉄の管に挿入し、これに稲の穂を一・二本ずつ挟んで扱き落とした、と郡誌にある。古来、すべての農耕は力量主義で、ただ人の力にだけ頼って営まれたが、明治になると軽くて泥土の付着しない鋸が出現し、後期には犁・田小切器・除草機などが考案された。大正に入ると千歯に代わって稲扱き機が回り、また、名工の名をほしいままにした越ヶ沢製の唐箕や万

町民の皆さんから、郷土に対する認識を深めていただき、それを教育、学術、文化の向上のために役立たせていただくこと、川西町歴史民俗資料館が千手観音の近くに建てられました。今年の三月に完成はしていましたが、貴重な資料を保存するため、湿気抜きの期間を一年間ほど必要としますので、正式な開館は来年の三月ごろになる見込みです。

農機具などについては、湿気はあまり気になりませんので、先月末から陳列作業を始めています。

そこで、十一月二十三日から二十七日までの五日間、川西町のカラーの出た農機具を中心に展示し、「開館特別展」を開きます。

期間中の観覧料は無料です。おさそい合わせてお出かけください。

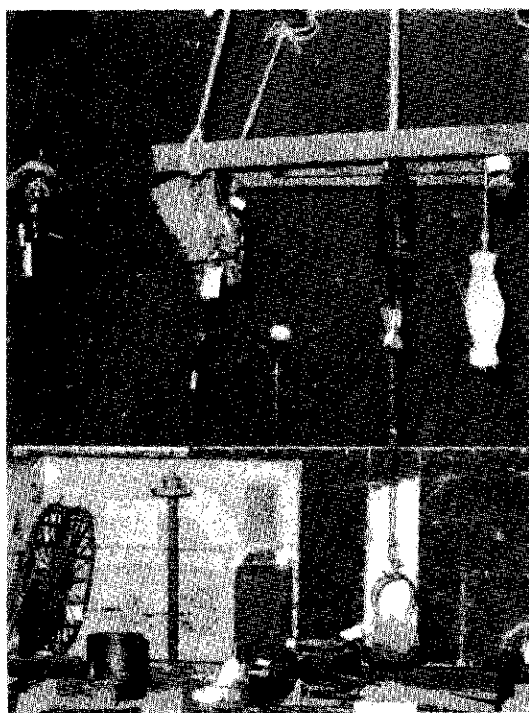
一般公開の時間は、二十三日が午後一時から四時まで、二十四日から二十七日までは午前九時から午後四時までです。

期間が過ぎても観覧はできますが、別表の観覧料を納めていただくこととなります。(町の社会教育関係団体の学習、町の小・中学校、それに川西高校の授業のためなどの観覧料は免除)

なお、出戸の資料館は、民俗資料収蔵庫として使われます。

歴史民俗資料館の観覧料

区 分	個 人	団 体 (10人以上)
小学生および中学生	50円	1人につき 25円
その他一般(学齢に達しないものを除く)	100円	1人につき 50円



▲「ジロバタ」は気分が落ち着きます



▶ 陳列作業中でした(10/30)

石も、一段と高能率のものに改良された。

昭和の初期に農業の機械化が進むと、生産力は飛躍的に増大し、農民は過重で苛酷な労働から解放された。にもかかわらず、川西郷の農民の多くは、こうした機械化をあまり喜ばなかったようである。

石油発動機やモーターを使って脱穀し、ローラー式の新鋭機で穀を調整するようになると、土白の脱稈(ウスヒキ)と違って米が滑らかで美しくなり、同じ一俵でもぎっしり詰まって目方が重くなり、米商人の受けもよくて価値も増した。

地主衆は喜んだが、小作をする者の側から見ると、年貢米の決めは四反歩十俵でも調製機を使うと十一俵取られるのと同じ結果になり、手元に残る分け前はそれの分だけ減った。しかし、新式の機械を使わなければ人様についてゆけず、個人で買えない農家は共同で作業場を造り、機械を共同購入して使った。

動力・畜力の利用が著しくなると、米づくりに費す人手はこれまでの三分の二で済むようになった。それなのに、世の中は不景気でこの余剰労力を雇ってはいられず、百姓が生きていくためには、やはりベトを耕すしかないことになって、地主には内証で

水入れ(小作の権利)が売り買いされ、小作者同志の耕地うばい合いが激化した。

第一次大戦後の恐慌は、昭和に入ってもなお農産物の暴落を激しくさせ、糞蚕も含めて、農家の受けた経済の窮乏は言語を絶するものになっていった。いわずと知れた借金地獄が展開され、税金は滞り、小作料も不納となつて雪ダルマ式にふくらみ、いすぎもあって、いたいけなわが子をモリッコやヤロッコに差し出す貧農が目だつた。

こうしたしわよせは食生活の面にも及んだ。毎日するお粥が薄くなり、アンブ・カチ飯・雑炊に大根や山菜の混ぜ物が多くなり、村の若い衆は都会に、娘たちは腹いっぱい食える紡績工場にあこがれた。よほどの農家でもないかぎり、仕事の前に一本の身欠き鰯(にしん)をかじれる百姓は恵まれたほうであった。

農家の近代化を目ざして、たえず改良が計られてきた農具は、その向上発展の過程で農家の暮らしを豊かにしてきたかに見える。けれども、進歩したがゆえに、自分の土地を持たない小作農家はかえって苦難の道を歩まなければならなかったのである。この歴史的事実を、展示の農具や資料から一つでも多く理解していただければと願っている。

町長から表彰状が手渡される



体育協会が 文部大臣表彰受賞記念式典

川西町体育協会では、十月一日に社会体育優良団体として、文部大臣表彰を受賞しましたが、それを祝し、十月九日に総合体育館で、町長、町議会議員、各種団体・協会員などおよそ二百人の方々が参列し、盛大な記念式典を行いました。

根津町長から宮体育協会長に文部大臣表彰が手渡されると、会場には受賞の喜びが満ち満ちてきました。

「町民皆スポーツ」定着のためにも、体育協会のますますの発展を願いたいものです。

こうほう ひば

今年は天候にも恵まれ、川西産米の売り渡し数は7万俵を超えるとのことです。

また、秋野菜の育ちも比較的良かったのではないのでしょうか。

野沢菜洗いが済み、大根取りが終わると、すぐに雪の季節が訪れます。

寒くなると火に接する機会が多くなりますが、火の元には十分注意しましょう。

体育功労者等の表彰

文部大臣表彰受賞記念式典の席上、次の方々が体育協会から体育功労者等として表彰されました。(敬称略)

◎体育功労者

◇平野正義 59歳 上町
スキーの普及振興に尽力された。

◎優秀競技者

◇渡辺一治郎 43歳 中屋敷〔卓球〕

◇佐藤宗保 18歳 十日町市(川西高校卒)〔陸上〕

◇市川 伸 19歳 中屋敷(川西高校卒)〔スキー〕

◇丸山千華子 18歳 川西高校生〔スキー〕

◇蔵品廣行 18歳 十日町実業高校生〔庭球〕

◇小林 忍 25歳 新町新田〔陸上〕

◇横山 昇 15歳 川西中学生〔相撲〕

◇清水俊治 15歳 川西中学生〔相撲〕

◇高橋正則 15歳 川西中学生〔相撲〕

◎感謝状

◇池田 隆 35歳 十日町市
町内スポーツ少年団野球クラブ指導員として活躍された。



庚塚運動場
ホームラン第1号

ナタリーズ山岸選手が打つ

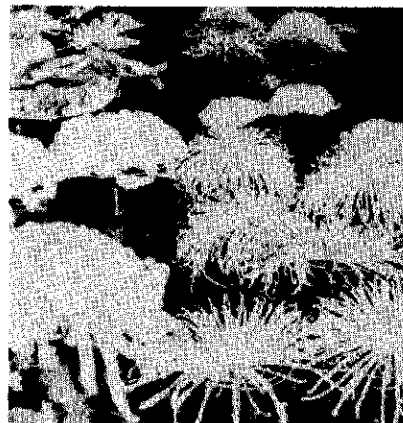
庚塚野球場ホームラン第1号が出ました。

これは、十月八日に行われた野球協会長杯のナタリーズ対ベアーズの一戦で、ナタリーズチームの山岸益雄選手(霜桑)がライト場外へ豪快に放ったものです。

山岸選手は「まぐれ当たり」とけんそんしていましたが……。

菊花展 (11/3 撮影)

上野連絡所前で「ときわ会」による菊花展が行われていました。



橘地区の大運動会

橘地区体育協会では、地区民総出の「大運動会」を10月10日の体育の日に行いました。

県では、市町村、国鉄と協力して9月1日から12月31日までの間、新潟県観光キャンペーンを実施していますが、その主催事として「大にいがたまつり」を次により行います。

大にいがたまつり

- ① 創作民謡発表会 11月19日 午後6時から 新潟市体育館
 - ② 郷土料理と地酒まつり 11月20日 午後1時から8時まで オークラホテル新潟
 - ③ 世界と新潟のまつり
11月20日 午後6時から
11月21日 午後2時30分から
県民会館大ホール
 - ④ 谷村新司・海援隊コンサート
11月24・25日 午後6時30分から 県民会館大ホール
 - ⑤ ふるさと芸能祭・越路おどり
11月27日 午後6時から
11月28日 午後1時から 新潟市体育館
 - ⑥ 農林水産業まつり
11月21・22日 午前10時から午後4時まで 新潟市体育館
 - ⑦ 新潟の物産と観光展
11月15日から23日まで（17日は除く） 新潟市大和新潟店
- 入場券について 入場無料イベント ①、⑤（500円）、④については、イベント名、開催期日、住所、氏名を記入のうえ、往復ハガキで申し込みください。
- * あて先 〒950 新潟市東大通1-2-25 北越第一ビル内 大にいがたまつり運営事務局（☎ 0252-43-5026）、
- また、②（入場無料で入場券不要）、④（A席2,500円、B席2,000円）に関する問い合わせも大にいがたまつり運営事務局へ。

税を知る週間11月11日～17日

この社会あなたの税が生きている

皆さんは税金についてどのような関心をお持ちですか？ 総理府の世論調査（昭和56年10月調査）によりますと、約70%の人が自分の負担する税金や税金の使われ方、仕組みなどに関心を持っています。しかし、税金がどのように使われているかは意外とわかりにくいものです。

私たちの身近なところで使われている税金を見てみると、道路、公園、下水道の建設に使われたり、学校教育のために役立てられています。

このように、税金は私たちの生活をより豊かに暮らしやすくするために使われています。

11月11日から1週間は「税を知る週間」です。税金は、社会生活を営む上でなくてはならないものであり、社会の構成員である私たちが負担しなければならない「会費」みたいなものであると言えます。

「税を知る週間」を機会に、税の仕組みや使いみちを正しく理解し、税のたいせつさを考えてみましょう。

税のしるべ

生命保険と税金

多くの家庭では、病気や交通事故など突然の災難に備えて、生命保険に加入しています。

納税者本人や家族を受取人とする生命保険や簡易生命保険の保険料、郵便年金や生命共済の掛金などを支払った場合は、その年中の支払金額に応じて、最高五万円が「生命保険料控除」として、その年の所得金額から控除されます。

また、保険金を受け取った場合は、契約内容などにより、次のような課税関係が生じます。

- ① 満期保険金を受け取った場合
 - ② 保険料を負担していた人が保険金受取人の場合
- 受け取った保険金から負担した保険料を差し引いた金額に対して、一時所得として所

得税がかかります。

① 保険料を負担していた人が保険金受取人以外の人の場合

保険金受取人に贈与税がかかります。

② 死亡保険金を受け取った場合

① 保険料を負担していた人が亡くなった人の場合

保険金受取人に相続税がかかります。

② 保険料を負担していた人が保険金受取人の場合

受け取った保険金から負担した保険料を差し引いた金額に対して、一時所得として所得税がかかります。

③ 保険料を負担していた人が保険金受取人でも亡くなった人でもない場合

保険金受取人に贈与税がかかります。

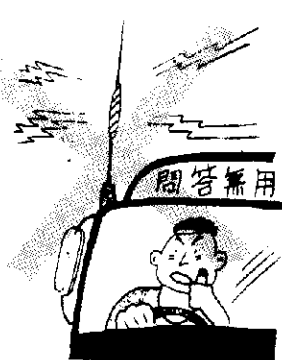
詳しくは、十日町税務署（☎ 0257-51113）へ。

ハイパワー市民ラジオは違法です

十二月一日から十日間は「ハイパワー市民ラジオ撲滅週間」です。特に、ダンブカー・長距離トラックなどの車両に設置されたハイパワー市民ラジオから発射される電波が、テレビやラジオに障害を与えたり、重要無線通信に妨害を与え、重大事故を誘発する原因となり、社会問題となっています。

信越電波監理局では、これらの不法無線局を絶滅するため、電波法令の周知と電波法令違反の未然防止を旬間中に強力に進めます。

ハイパワー市民ラジオを使った、無線局の免許を受けないで電波を発射しますと、一年以下の懲役または二十万円以下の罰金に処せられます。また、昨年電波法が改正になり、無免許開設者に対する罰則規定が昭和五十八年一月一日から適用されることとなります。重要無線通信に混信を与え、法秩序を乱す不法無線局を追放しましょう。



国の進学ローン

高校、大学等に進学するための資金を必要とされる方へ、国の進学ローンをお勧めします。

- ▶融資額 1 進学者50万円以内
- ▶融資期間 高校3年以内、大学4年以内
- ▶返済方法 毎月元利均等返済
- ▶取扱期間 来春進学される方については、11月から58年4月まで

詳しいことは、国民金融公庫業務取扱金融機関、または公庫支店におたずねください。

国民金融公庫長岡支店 〒940
長岡市千手3-9-23 (☎0258-36-4360)

年末融資は いかがですか

国民金融公庫では、中小企業の事業資金として「年末融資」を取り扱っています。申し込みはお早めに。

- ◎融資金額 1,800万円以内
- ◎融資期間 5年以内
- ◎返済方法 月賦払い

詳しいことは、公庫窓口または商工会館の窓口でご相談ください。

出稼ぎに行かれる皆さんへ

まもなく出稼ぎへ行かれる方にいちばん望まれることは、「明るく出かけ、元気に帰ってくる」ということです。

明るく安全な出稼ぎには次のことが必要です。

- ①就職は正しい手続きで——職業安定所、役場を経由し、「出稼労働者手帳」をもらいましょう。
- ②出発も帰郷もグループで——リーダーを中心に励まし合うことができます。
- ③健康管理に気をつけて——進んで健康診断を受け、体に合った仕事、無理のない仕事を選びましょう。
- ④行く先、会社を確かめて——昨年働いていた事業所に行く場合

お知らせ

母子センター案内

- 11月15日 妊婦相談
 - 21日 安産教室
 - 22日 1歳6か月児検診 (56年4、5、6月生)
 - 24日 乳児検診 (56年10月、57年5、7月生)
 - 12月6日 総合妊婦検診
 - 8日 妊婦相談
- いずれも午後1時から

停電のお知らせ

- 11月16日 (火) / 午前9時30分から午後1時30分まで、大白倉・小白倉。

心配ごと相談

- 11月17日……克雪センター
- 11月24日……総合センター
- 12月1日……上野連絡所
- 12月8日……橘出張所

でも、安定所、役場へ申し出て、労働条件を確認しましょう。
⑤家族との便りを忘れずに——定期的な電話、手紙などで家族を安心させる心遣いが必要です。

わしの自慢

かや屋根の模型

味わいがあります

中央町

丸山重吉さん

丸山さんは、家の模型づくりを楽しんでおいでだ。

まず、見せていただいたのが、「中野尋常小学校」で、役場もいっしょの建物である。五十数年前に取りこわしたそうだから、実物を「こ存じ」の方は少ないと思う。貴重な模型といえる。

それから「かや屋根」の家を三つほど出してくださった。桐の木で作られているので温かさが感じられる。

「十年ほど前にヒマができたのでいたずらしてみたんですってエ」

家業により、こまけたの材料で模型づくりができる。かや屋根の家が丸山さんの好みである。「いろいろ研究を重ね、味を出しているんですってエ。三、四年前からでしょうか、身を入れて作るようになったのは」



「自信作」と丸山さん

材料の在庫も少なくなり、たいへんのものである。「かやの家の家も少なくなっているの」
旅に出て見つけたときは、じっくり観察してくるという。「写真に撮って頼みにくる人もいますってエ」

縮尺は百分の一になっている。「難しいところは手すり、ピンセットを使って作るんですエ。くぎは一本も打たないんです。接着剤があるからの」
遠くは東京、ブラジルの知人のところへもやったとのこと。「八十一歳になるが、めがねなしです。気の向いたときしか作らないので一個十日はかかりますの」
桐でできているから柔らかな感じがし、しかも気品もあって味わい深い作品である。



善意

次の善意が寄せられました。

◆一般寄付金

※大久保義信さん(野口) から十万円

◆広報発行の一助にと

※東京・足立区にお住いの丸山伴四郎さんから一万五千元

◆社会福祉協議会へ

※若山源治さん(新町新田) から三万円

※高橋清信さん(伊友) から三万円

※明るい社会づくり運動新潟県協議会川西支部から、交換バザー益金の一部として一万円

東北電力が

防犯灯を寄贈

東北電力株式会社では、先月秋のサービス旬間を行いました。期間中の十八日に役場を訪れ、防犯灯二灯を寄贈されました。

交通安全憲章板が立つ

国道三二五号線松葉沢ダム付近に川西町交通安全憲章板が立てられました。

農協生命共済連と須藤製作所の厚意

これは、農協生命共済連と下原の須藤製作所のご厚意によるものです。



民俗資料

●富井源蔵さん(上野) から、中子遺跡コレクション、大杉の根
●星名美昌さん(学校町) から、木羽へぎ用具一式、ナタ三丁、ノコギリ二丁、木羽一東、石背負かご一個、家畜えさ突き二丁

「読書をすすめる集い」

総合センターで開く



絵本を手にして説明する原さん

小包に あなたの手紙を

～郵便局から～

小包にあなたの手紙が添えられます。この手紙は、定形郵便物(重さは二十五グラムまで)またはミニレター(郵便書簡)一通に限られています。取り扱い中に離れないように小包の表面に張り付け、表面の見やすいところに「同時配達」とお書きください。
詳しくは、お近くの郵便局へおたずねください。

先日二十八日、総合センターで中越地区の「読書をすすめる集い」が行われました。これは、新潟県読書推進運動協議会、県立図書館、町公民館が主催したもので、中越地区の各地から公民館、図書館関係者、それにPTA、婦人会の方などが四十人ほど参加し、熱心に研修していました。

まず、前県政記念館長の伊藤正一さんが、「歴史の旅—人生・歴史・旅—日本人」と題し講演されました。「歴史は無限に書き換えられるものである。歴史のとらえ方としては、過去を回想するのではなく、現在・将来の展望を行うことによって、自分の生きていく上での判断材料にしたい。そのことが町・国家・民族の発展にもつながっていく」として、「歴史は生き続けるもので、つきせぬあなたの心の糧である」と結びました。

最後に、自宅の一室を児童図書館と文庫として開放している長岡市の原豊一郎さんが、「子供の世界と絵本」ということで話されました。「絵本は、親が読んでやり、子供を想像の世界に溶け込ませることがたいせつだ。絵を読む心がけてほしい。子供の想像の世界に密着したものがない絵本である」と長年の経験からにじみ出たためになるお話でした。

続いて、「川西町公民館における読書活動」が発表されました。五十六年度の貸し出し冊数は四百四十八冊、図書購入費が年間十八万四千円、寄贈図書が四百五十冊とのことです。蔵書数は、四千四百冊、このうち寄贈図書は千四百冊、また、児童図書は六百冊あるそうです。県からの借り入れも四百冊ほどしています。図書は、総合センター、橋出張所、克雪センターで借りられます。読みたい本があったら書架のわきのリクエストカードにお書きください。

くらしと健康

妊産婦の食事

妊娠中の食事だからといって特別な考えを持つ必要はありません。偏食ぎみの人であれば、栄養の偏りをなくすよう努力し、バランスのとれた食事さえしていれば問題はありません。

日に日に成長していく胎児の発育につれ、食事の量も自然に増えていきます。妊娠前と比較して前期一〇パーセント、中期二〇パーセント、後期三〇パーセントくらい多くとるとよいでしょう。

でも、それが食べ過ぎとなり、肥満になるようでは困ります。太り過ぎは難産に関係があるといわれています。糖分は控えめにしましょう。特に多くとりた

いものとしては、野菜や肉類などの鉄分を多く含んだ食品です。これらは、母体と胎児の血液を作るのに必要です。十分にとるよう

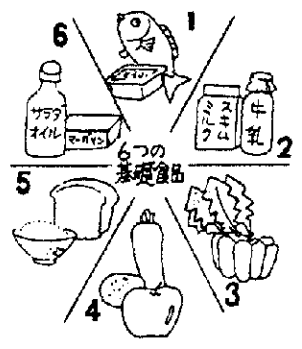
にしましょう。血液は、体内のあらゆるところへ栄養や酸素を供給しているたい

せつなものです。たんぱく質や鉄分が足りなくなると血液が薄くなり、十分な働きができな

くなります。妊娠中に貧血になると、未熟児を生むものになったり、死産の原因にもなります。産後の回復力も弱まります。

そこで、妊娠中は、たんぱく質、鉄分、カルシウムなどをたくさん含んだ食品を多めに食べ、偏食をやめ、バランスのよい食生活を心がけるようにしましょう。できるだけインスタント食品などを使わず、手作り料理で献立を豊かにしたいものです。

「健康な赤ちゃんを産み育てる」ために、六つの基礎食品を上手に組み合わせ、バランスのとれた食生活をしましょう。



- 量より質の食事を
- おやつには牛乳を
- 塩分は控えめに
- 家族みんなが理解と協力を

戸籍の窓から

昇天—こめい福を祈る

小林 鐵平	中屋敷	五七
山家 春治	木落	六四
佐藤 孝一	中島町	六八
本山 タケ	四十歩	七四
藤巻藤一郎	塩辛	七四
保坂 マイ	栄町	七七
野澤 銀治	野口	八六
高橋 シカ	伊友	八八

うぶ声—おすこやかに

大塚 有沙 昌良 長女 高原田

かわにし

俳壇



太田白南風選

岩瀬 小川 益栄

● 紅のつゆこぼしつ、雨の萩

落葉焼くヤンマの遺骸あわれみて

栄転の旧友の噂や菊かおる

栗の実もあけびも混る茸かご

秋涼し新幹線の通る里

赤谷 登坂 紅葉

高橋佳太郎	幸男	長男	朝日町
金井 和也	一夫	長男	発電所通
清水 綾	之雄	長女	寺尾
高橋 宏美	久作	長女	中仙田
野澤 佳子	政義	二女	野口
高橋知佳子	博	長女	坪山
高野 旭	敏夫	二男	室島
清水佑季子	清一	長女	上野

たかさこ—円満に

● 新郎 押木 和之 元町
● 新婦 小林 敦子 十日町市から
● 新郎 星名 忠 霜条
● 新婦 千川千代子 群馬県から
● 新郎 水落 政徳 仁田
● 新婦 関 洋子 長岡市から
● 新郎 高橋 久夫 仁田
● 新婦 小林多美子 川口町から

ぎんなんを落す仕度の草を刈る
魚沼の河岸段丘草紅葉
漁火の如く見えけり薫焼く火
この村の家々菊の盛りなる

三領 高橋たかし
毎朝の菜虫拾いの甲斐ありて
霜の降るまでの鶏頭燃えつづけ

珍しや子等も寄り来る芋水車
芋汁や昔ながらの十二夜
一畝の日曜百姓大根取る

霜条 星名 星光
そのままの土大根として困う
紅葉谷地獄谷へと日の暮る、

鶏頭の路傍に燃えて村続き
冬池に水平らかな音続く

10月の交通事故発生件数					累計
件	数	(1)	15	(15)	
傷	2	(1)	16	(20)	
死	0	(0)	2	(10)	
酒	0	(0)	2	(2)	
気	1	(0)	14	(17)	
() 内は前年比較					

● 新郎 平野 清志 四郎兼
● 新婦 村山 幸子 十日町市から
● 新郎 渡邊 有 新町新田
● 新婦 尾身美佐子 十日町市から
● 新郎 江口 正則 小口倉
● 新婦 松澤 綾子 上野から

紅葉晴夕べの雪の雪景色

三領 水品 律
朝寒や柿の実日々に色まさり
植林の杉穂の中の薄紅葉

落葉掃く美しき色拾ひつ、
ハリハリの干大根を五連程

赤谷 小川 秀
朝もやの晴れゆく今日も秋日和
たくあんにする大根を選びおく

秋祭カラオケ大会参加賞
赤谷 高橋 一代
稲くづの煙農道横切れる

新胡麻のあいもの供え母しのぶ
コスモスに触れゆく畑の通り道